参考資料２

技術提案書様式

（様式第１－ア-a 号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(1) 基礎的技術力 ア　組織の資格・実績 a 入札参加者保有資格等	提案項目 (1) －ア－a ／

Ⅰ．入札参加者が組織として取得し保有している資格等の内容（資格等の名称、資格等の番号、取得年月日、有効期限など）を記載すること。特に「評価の視点」に係る資格について明示を求める。

入札参加者が JV の場合は構成員毎に記載すること。

なお、確認のため資格証等の写しの提出を求める。

企業名	資格等の名称	資格等の番号	取得年月日	有効期限	備　考

（様式第 1-ア-b 号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(1) 基礎的技術力 ア　組織の資格・実績 b 入札参加者受託実績	提案項目 (1) －ア－b ／

Ⅰ．標準活性汚泥法と同等以上の方法(OD 方式を除く。)での平成 24 年 4 月 1 日以降における受託実績を性能発注(包括的民間委託)と仕様発注に分けて記載すること。

入札参加者が JV の場合は構成員毎に記載すること。

なお、確認のため受託実績が確認できる契約書等の写しの提出を求める。

企業名	業務委託名 (仕様発注・性能発注別)	発注機関名	業務委託 期間	受注形態 (単体/共同)	処理場名	水処理施設 処理方式・規模	備　考

注）水処理施設の処理方式・規模の記入例・・・処理方式：標準活性汚泥法　　規模：○○,○○○m^3／日（日最大）

（様式第 1-イ-a 号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

（1）基礎的技術力 イ　配置技術者の資格・実績 a 配置技術者保有資格	提案項目 （1）－イ－a ／

Ⅰ．配置する総括責任者 1 名、副総括責任者 2 名（予備候補者除く）の各々が有している資格のうち、「評価の視点」に挙げる下水処理場の維持管理に関する資格①及び②に該当するものについて、その内容（資格名、資格番号、取得年月日、有効期限など）を記載すること。

上記資格が確認できる資料(経歴書、資格証等の写し)を添付すること。

担当者	（ふりがな） 氏名		所属企業名		本業務における従事役職	総括責任者　・　副総括責任者

①政令第 1 号から第 6 号までで定める資格の取得確認				②政令第 7 号又は第 8 号で定める資格				
	年	月	学　歴	政令第 7 号、第 8 号に係る取得資格	資格名	資格番号	取得年月日	有効期限
最終学歴に係る情報【必須】								
下水道の維持管理に関する実務経験年数【必須】	年　（詳細は様式第 1-イ-b 号に示すこと。）							
政令第 6 号に該当する事項				※政令…下水道法施行令第 15 条の 3（公共下水道又は流域下水道の維持管理を行う者の資格）				

（様式第 1-イ-b 号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(1) 基礎的技術力 イ　配置技術者の資格・実績 b 配置技術者従事実績	提案項目 (1) －イ－b ／

Ⅰ. 配置する総括責任者 1 名、副総括責任者 2 名以上の従事実績(従事浄化センター名、従事期間、従事職種)について、平成 24 年 4 月 1 日以降に受託し完了した実績を性能発注(包括的民間委託)と仕様発注に分けて記載すること。

なお、確認のため従事実績が確認できる資料の写しの提出を求める。

担当者	(ふりがな) 氏名		所属企業名		本業務における従事役職	総括責任者　・　副総括責任者

従事実績	業務委託名	発注機関	発注区分 (性能・仕様)	従事した役職又は職種	従事期間	所属企業名	対象施設情報		備　考
							処理場名	水処理方式・規模	

注 1) 従事期間の記入例・・・H○○.□□.□□～H△△.□□.□□（○年□箇月）

注 2) 水処理施設の処理方式・規模の記入例・・・処理方式：標準活性汚泥法　　規模：○○,○○○m3／日（日最大）

（様式第２-ア-a-Ⅰ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(2) 特定テーマ対応技術力 ア　水質管理対応 a 放流水質に関する対応	提案項目	
	(2) －ア－a	
	Ⅰ	／

Ⅰ．法定基準が定められた放流水質の契約基準を遵守するためには、流入から放流までの各処理プロセスにおいて、目標とする管理項目及び管理基準を設定し、これらを適正に管理していく必要がある。

このため、『放流水質に関する対応』では、適正な維持管理を行う上で必要と考える自主管理項目及び自主管理基準を記載するとともに、設定した理由について具体的に記載すること。

（様式第２-ア-a-Ⅱ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(2) 特定テーマ対応技術力 ア　水質管理対応 a 放流水質に関する対応	提案項目	
	(2) －ア－a	
	Ⅱ	／

Ⅱ．処理プロセス上の自主管理項目について、自主管理基準に対して異常を示した場合の対応と原因究明に向けた方針の両方について、提案項目ごとに記載すること。

（様式第２-イ-a-Ⅰ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(2) 特定テーマ対応技術力 イ　汚泥管理対応 a 汚泥処理に関する対応	提案項目	
	(2) －イ－a	
	Ⅰ	／

Ⅰ．汚泥処理の契約基準である脱水ケーキ含水率を遵守し、また、汚泥処理に関する各種目標値を目指した安定処理を継続するためには、各処理プロセスにおいて、目標とする管理項目及び管理基準を設定し、これらを適正に管理していく必要がある。

脱水ケーキ含水率を遵守し、汚泥処理に関する各種目標値を目指した安定処理を継続するために必要と考える自主管理項目及び自主管理基準を記載するとともに自主管理項目として設定した理由について具体的に記載すること。

（様式第２-イ-a-Ⅱ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(2) 特定テーマ対応技術力 イ　汚泥管理対応 a 汚泥処理に関する対応	提案項目 (2) －イ－a Ⅱ	／

Ⅱ．処理プロセス上の自主管理項目及び自主管理基準に対して、異常を示した場合の対応と原因究明に向けた方針の両方について、提案項目ごとに記載すること。

（様式第２－ウ-a－Ｉ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(2) 特定テーマ対応技術力 ウ　地域生活環境対応 a 周辺環境等の保全に関する対応	提案項目 (2) －ウ－a	
	Ⅰ	／

Ⅰ．当該浄化センターがもたらす地域生活環境に対する影響の内、周辺住民の関心が高い臭気問題に対して、自らの行った業務に対しての説明責任を果たす必要がある。

臭気について、説明責任を果たすために業務の一環として自主管理測定を行う必要がある臭気測定場所及び測定方法について選定理由と併せて具体的に記載すること。なお、方法については公定法、簡易測定法の区別を明記すること。

（様式第２－ウ-a-Ⅱ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(2) 特定テーマ対応技術力 ウ　地域生活環境対応 a 周辺環境等の保全に関する対応	提案項目 (2) －ウ－a Ⅱ	／

Ⅱ．臭気による地域生活環境に対する影響を防ぐためには、臭気の外部漏出を低減する運転管理上の工夫が求められる。臭気の外部漏出を低減するための運転管理上の工夫について具体的に記載すること。また、臭気以外も含めて周辺住民から苦情を受けた場合の対応方法と対応手順について具体的に記載すること。

（様式第２-エ-a-Ⅰ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(2) 特定テーマ対応技術力 エ　省エネ・温室効果ガス削減対応 a 省エネ・温室効果ガス削減に関する対応	提案項目	
	(2) －エ－a	
	Ⅰ	／

Ⅰ．京都府流域下水道では、地球温暖化対策を計画的に実施していくために温室効果ガス削減対策の推進を図っているところである。当該浄化センターにおける開示資料に基づき、施設運転上の創意工夫等による省エネ対策について、特に電力使用量の削減に着目し、その方法及び効果を具体的かつ定量的に示すこと。

（様式第２-エ-a-Ⅱ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(2) 特定テーマ対応技術力 エ　省エネ・温室効果ガス削減対応 a 省エネ・温室効果ガス削減に関する対応	提案項目 (2) －エ－a Ⅱ	／
Ⅱ．当該浄化センターにおいて、本委託の中で実施可能な「更に省エネ効果及び温室効果ガス削減対策ができる具体的な提案」があれば記載すること。		

（様式第２-オ-a-Ⅰ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(2) 特定テーマ対応技術力 オ　保守・管理対応 a 保守・管理に関する対応	提案項目	
	(2) －オ－a	
	Ⅰ	／

Ⅰ．日々の管理

設備については、一律の周期にとらわれず、稼働状態、摩耗の兆候等をリアルタイムまたは高頻度に捉えることで、異常の芽を初期段階で検知し、施設をより延命させるためのメンテナンス等を実施する必要がある。また、各種設備を適正に維持するための保守点検は、運転管理及び調査との相互補完をなす重要な業務である。特に、機械設備については状態監視保全を基本としており、予備機の有無を含めてその状態を適宜、的確に把握し、必要な対応（修繕等）がなされるべきものである。以上の内容を踏まえ、事業者自らが実施する点検（メーカー点検を除く）の重要性が高い設備をその理由とともに小分類単位で最大４点まで示し、それぞれについて点検の具体的な方法を記載すること。

（様式第２-オ-a-Ⅱ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(2) 特定テーマ対応技術力 オ　保守・管理対応 a 保守・管理に関する対応	提案項目	
	(2) －オ－a	
	Ⅱ	／

Ⅱ．設備の管理に係る提案

設備の更新及び長寿命化については、ストックマネジメント計画に基づき実施している。Ⅰで実施した点検結果を踏まえ、事業者の視点から、当浄化センターの適正な維持管理を図るため、府に対して設備管理に関する提案を行う場合、包括管理委託期間中のどの段階で、どのような資料を用いて提案を行うことができるか、その具体的な方法を記載すること。なお、提案にあたっては、点検結果をどのように分析・整理し、設備の健全度評価や劣化傾向を踏まえてストックマネジメント計画への反映についても併せて記載すること。

ストックマネジメント計画については策定するものではなく当該計画の改正のための素案を作成するものとする。

（様式第３-ア-a-Ⅰ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(3) 組織におけるマネジメント ア　水質リスクに関するマネジメント a 放流水質基準に対するマネジメント	提案項目	
	(3) －ア－a	
	Ⅰ	／

Ⅰ. 放流水質基準を遵守するために想定されるリスクの特定及びリスクの低減について優先度の考え方を含めて具体的に記載すること。

（様式第３-ア-a-Ⅱ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(3) 組織におけるマネジメント ア　水質リスクに関するマネジメント a 放流水質基準に対するマネジメント	提案項目	
	(3) －ア－a	
	Ⅱ	／
Ⅱ．放流水質基準の超過に対する基本的な対応を具体的に記載すること。		

（様式第３-ア-a-Ⅲ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(3) 組織におけるマネジメント ア　水質リスクに関するマネジメント a 放流水質基準に対するマネジメント	提案項目 (3) －ア－a	
	Ⅲ	／
Ⅲ．近年、流入下水の T-N が高い数値を示す傾向にある。放流水質悪化を防ぐための工夫及び運転上留意する事項について記載すること。		

（様式第３-イ-a-Ⅰ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(3) 組織におけるマネジメント イ　クライシスに関するマネジメント a 自然災害に対する危機マネジメント	提案項目	
	(3) －イ－a	
	Ⅰ	／

Ⅰ．洪水、地震等の自然災害に加え、停電、火災、人身事故及び重大な故障や感染症の各危機事象（7項目）に対して、危機管理体制の確保に係る4項目（組織体制、情報収集・共有方法、教育訓練計画、資機材の確保等バックアップ体制）の全てについて、実施方針を具体的に記載すること。

（様式第３-イ-a-Ⅱ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(3) 組織におけるマネジメント イ　クライシスに関するマネジメント a 自然災害に対する危機マネジメント	提案項目	
	(3) －イ－a	
	Ⅱ	／
Ⅱ．数日間で復旧可能なレベルの洪水被害を想定し、最低限の機能を確保し、業務を継続するための対応方針について、具体的に記載すること。		

（様式第３-イ-a-Ⅲ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(3) 組織におけるマネジメント イ　クライシスに関するマネジメント a 自然災害に対する危機マネジメント	提案項目 (3) －イ－a Ⅲ	／
Ⅲ．数日間で復旧可能なレベルの地震被害を想定し、最低限の機能を確保し、業務を継続するための対応方針について、具体的に記載すること。		

（様式第４-ア-a-Ⅰ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(4) 地域貢献 ア　地域貢献 a 地域貢献	提案項目	
	(4) －ア－a	
	Ⅰ	／

Ⅰ．府の公契約大綱の基本方針に“地域における雇用及び地域経済に与える効果への配慮”、“事業活動における社会貢献の促進”がある。

このため、受託した場合における、京都府域の経済に与える効果及び京都府社会に対する社会貢献として、

①水質試験業務の府内業者への再委託

②施設管理業務（施設内・場内清掃等）の府内業者への再委託

③小修繕業務（プラント設備を除く）の府内業者への再委託

④地元活動への積極的参加

について具体的な内容を記載すること。

※ 府内業者への再委託は、直接雇用を含む。

①水質試験業務の府内業者への再委託

水質試験業務の府内業者に再委託する業務について、下表に記載。（府外の場合は記載不要）

種別	業務内容	再委託業者名	住　所 ※府内住所を記載
水質試験			
〃			
〃			

②施設管理業務（施設内・場内清掃等）の府内業者への再委託

水質試験業務の府内業者に再委託する業務について、下表に記載。（府外の場合は記載不要）

種別	業務内容	再委託業者名	住　所 ※府内住所を記載
施設管理			
〃			
〃			

③地元活動への積極的参加

（自由書式）

（様式第４-ア-a-Ⅱ号）

木津川上流浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書

(4) 地域貢献 ア　地域貢献 a 地域貢献	提案項目	
	(4) －ア－a	
	Ⅱ	／

Ⅱ．下記に示す主な資材等の府内調達の予定について資材毎の調達予定先を具体的に記載すること。

【主な資材等】

ポリ塩化アルミニウム(PAC)、高分子凝集剤、活性炭、脱硫剤、水質試験消耗品、メタノール、次亜塩素酸ナトリウム、A 重油

資材名	評価 ﾗﾝｸ	予定 使用量 (5ヶ年)	業者別 調達量	調達先業者名 (府内代理店も可)	住　所 ※府内調達の場合は府内住所を記載
ポリ塩化アルミニウム(PAC)	A				
高分子凝集剤	A				
活性炭	B				
脱硫剤	B				
水質試験消耗品	B				
メタノール	B				
次亜塩素酸ナトリウム	C				
A 重油	C				

※ 府内業者からの調達は、府内に本店、支店等がある代理店から調達するものも含む。なお、緊急を要する場合には、この限りではない。